

柏葉脳神経外科病院広報誌／季刊

かしわば

Vol. **35**

2013.1

K a s h i w a b a N e u r o s u r g i c a l H o s p i t a l

**私たちは
医療の可能性を信じ
積極的に挑み続けます**

柏葉脳神経外科病院 理事長・院長 金子 貞男

日々進化する脳神経外科治療

私たちは 医療の可能性を信じ 積極的に挑み続けます

柏葉脳神経外科病院 理事長・院長 金子 貞男



脳梗塞急性期の治療法に新たな展開

t-PA血栓溶解療法が 発症後4時間半以内に

脳梗塞急性期の治療法として、2005年に当院が導入したt-PA血栓溶解療法は、症状を激的に改善し消失させ、後遺症を最小限におさえる良好な治療結果を導いています。治療対象者は発症後3時間以内という制限がありました。2012年9月からは4・5時間以内に延長され、この治療の恩恵を受けられる患者数が増えました。

発症後8時間以内の患者さんに対しては、2010年11月にMer-ciを使った血栓回収療法を導入し、成功症例を重ねています。血管内治療は血管造影装置で血管を視覚化し、局所麻酔下で足の

付け根にある大動脈から血管内にカテーテルを挿入し脳血管の血栓を回収します。開頭せずに脳梗塞を治療できることから、患者さんの体への負担が少なく、入院も短期間で済みます。

地域の医療機関と連携する 24時間体制の救急医療を

脳梗塞の治療は発症後何時間経過したかによつて選択肢が決まりますが、発症後8時間を過ぎて、専門病院でしっかりと治療を受けることが重要です。当院では専門医が早期診断・早期治療する体制を24時間365日整え、

救急患者さんを受け入れています。脳梗塞を疑ったら、まず救急車で緊急受診ください。

また、当院では「脳梗塞の初期症状や新しい治療法について積極的に情報を提供したい」と考え、近隣の医療機関に医師が出向いて説明したり、地域の医療関係者に呼びかけて勉強会を開催するなど、多数の医療機関と密接に連携し、機能分担する医療体制づくりを進めています。



血管造影装置INFX-8000V



救急車専用救急出入口

治療オプシオンを増やし、可能性を広げる

悪性脳腫瘍に対する 免疫療法に着手

私たちは、「エビデンス（科学的根拠）があり治療効果の認められた、副作用の少ない先進的な医療」を積極的に導入し、治療方法のオプシオンを増やしています。

昨年導入したのが、悪性脳腫瘍に対する「免疫療法」です。患者さんのがん細胞からタンパク質を取り出して特殊培養したワクチンを投与します。手術による摘出、放射線治療、抗がん剤治療、レーザー光で腫瘍を破壊する光線力学などと併用することで、治療効果を高めることができると国内外の医療者が注目している治療法です。

歩行訓練に音楽療法を 取り入れ、有効性を確認

当院では2007年に音楽療法を導入し、終末期ケアの症状やストレスの緩和などの目的を果たしてきました。さらに近年、力を入れているのは、リハビリテーションの一つでもある「神経学的音楽療法」です。パーキンソン病の歩行訓練に手拍子などのリズムを加えることで、歩行が安定し、速度や歩幅を伸ばせるといった有効性が当院でも確認されたことから、学会発表も行っています。

術後の運動麻痺を予防する術中脳神経機能モニタリングや機能回復訓練をサポートするロボットスーツHALの導入、摂食・嚥下障害のリハビリテーションの強化などで、後遺症の軽減と機能回復の可能性を広げています。

認知症に効果が期待できる 新薬も登場

認知症は誰もが発症する可能性のある病気ですが、「一年のせい」と見過ごされ、適切な治療を受けな

いまま病気が進行することが少なくありません。治療や介護の方法は、認知症の原因によって異なるため、正しい診断が極めて重要です。効果が期待できる新薬も登場しました。

当院では認知症の専門医が診察にあたり、臨床心理士による詳細な心理検査やMRI、SPECTなどの画像診断機器を用いて、質の高い診断を行っています。もの忘れが気になり始めたら、一度受診することをすすめています。

個々人の患者さんに合わせた 治療法を選択・提案

脳卒中や脳腫瘍と診断された患者さんでも、選択の幅を広げると前向きな治療の道があります。また、疾患は同じでも一人ひとりの患者さんの治療法は異なります。百人百様の治療法があるのです。

脳神経外科領域の治療法は国内外で研究されており、先進的な医療が標準治療の限界を補い、良好な治療成績を上げています。

当院では、多くの医療資源の中から個々人に最適な治療法を見つけ出し、これからも先進的な医療に積極的に挑み続けます。

脳血管障害の前兆に気がいたら
一刻も早く柏葉脳神経外科病院へ
24時間365日 急患受付
☎ 011-851-2333

脳血管障害の前兆

- 意識がなくなる
- 片方の手足など半身の動きが急に悪くなる
- 片方の目が見えにくくなったり、視野が狭くなる
- 突然ろれつが回らなくなったり、言葉が出にくくなる
- 突然ふらつき、歩けなくなる

効果が立証された治療法を組み合わせ
患者さん個々人に最適な治療を

柏葉脳神経外科病院

私たちの考えとポリシー

病院の理念

私たちは、安全で安心いただける医療のサービスに徹し、患者さんの幸せを守ります。

病院の基本方針

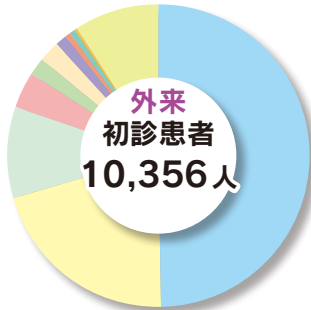
- 患者さんにとって、思いやりのある最善の医療に全力をつくします
- 医師とスタッフによる説明と、患者さんの理解と選択に基づく医療を実践します
- 患者さんの意志とプライバシーを尊重します
- 医療従事者として、常に、豊かな人間性と技術の向上をめざします
- 救命・救急医療から心と体のリハビリテーションまで、脳の総合病院をめざします
- 地域医療機関との強力な連携をはかり、よりダイナミックな医療のサービスを提供します

患者さんの権利

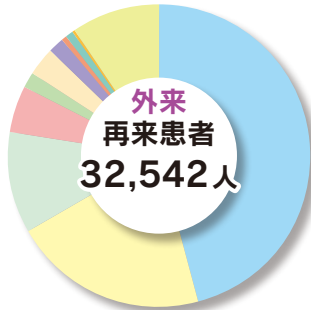
- 患者さんは、平等で、安全な医療を受ける権利があります
- 自分の診療にかかわる人々の氏名と役割を知る権利があります
- 自分の病気・治療・予後について知る権利があります
- 治療について承諾・拒否する権利があります
- 自分の診療について、他医師の意見（セカンドオピニオン）を得る権利があります
- 自分のプライバシーを守る権利があります
- 公的援助、地域サービスに関する情報を知る権利があります
- 病院職員に対して、意見・苦情を伝える権利があります

柏葉脳神経外科病院 2012年実績

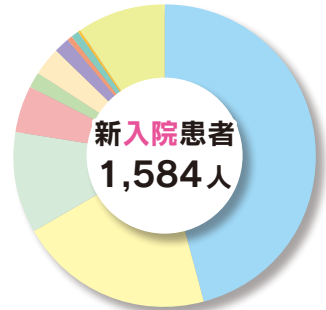
■来院数統計



地域	(%)	地域	(%)
豊平区	50.7	東区	1.2
清田区	21.4	西区	0.4
白石区	8.6	北区	0.7
南区	3.7	手稲区	0.2
中央区	1.8	その他	8.9
厚別区	2.3		



地域	(%)	地域	(%)
豊平区	46.0	東区	1.5
清田区	20.9	西区	0.7
白石区	10.9	北区	0.8
南区	4.9	手稲区	0.3
中央区	1.7	その他	9.3
厚別区	3.1		



地域	(%)	地域	(%)
豊平区	45.1	東区	0.9
清田区	22.4	西区	0.4
白石区	8.7	北区	0.4
南区	5.1	手稲区	0.5
中央区	2.1	その他	11.0
厚別区	3.3		

■手術件数統計 全手術件数…421件

脳血管障害	手術名	件数
脳血管障害	脳動脈瘤根治術（未破裂）	43
	脳動脈瘤根治術（SAH）	28
	脳動静脈奇形摘出術	8
	脳内血腫除去術	29
	頭蓋内血管吻合術	34
	血管吻合+EDAMS	9
	頸動脈内膜剥離術	9
	脳梗塞減圧手術	2
	血管内手術	46

脳腫瘍	手術名	件数
脳腫瘍	頭蓋内腫瘍摘出術	36
	下垂体腫瘍（経蝶形骨洞）	1
脊髄脊髄疾患	脊髄腫瘍摘出術	2
	椎弓切除術（椎弓形成術）	5
頭部外傷	急性硬膜外血腫除去術	5
	急性硬膜下血腫除去術	6
	慢性硬膜下血腫除去術	69
脳神経疾患	顔面神経手術	6
	三叉神経手術	1

水頭症手術	手術名	件数
水頭症手術	脳室ドレナージ術	24
	V-Pシャント術	14
その他	頭蓋骨腫瘍摘出術	1
	脳・硬膜外膿瘍除去術	2
	術後頭蓋骨形成術	12
	術後減圧開頭術	2
	その他	27

■救急医療統計 救急車搬送患者数…1,661人



8年振りの大雪の中、札幌でもインフルエンザが流行の兆しを見せ始めています。1月第2週の段階では、A香港型のウイルスの感染のみですが、昨年より早いペースで定点観測では既に注意報レベルに達しています。例年の状況からみると、2月上旬から中旬ごろにピークを迎えていますので、外出後の手洗い・うがいは勿論、バランスの良い食事と適度な運動、そして十分な睡眠を取り、日常から、「感染症」の予防を心がけましょう。
(小川)